

2014年3月期 第1四半期
(2013年4月-6月)

決算説明資料

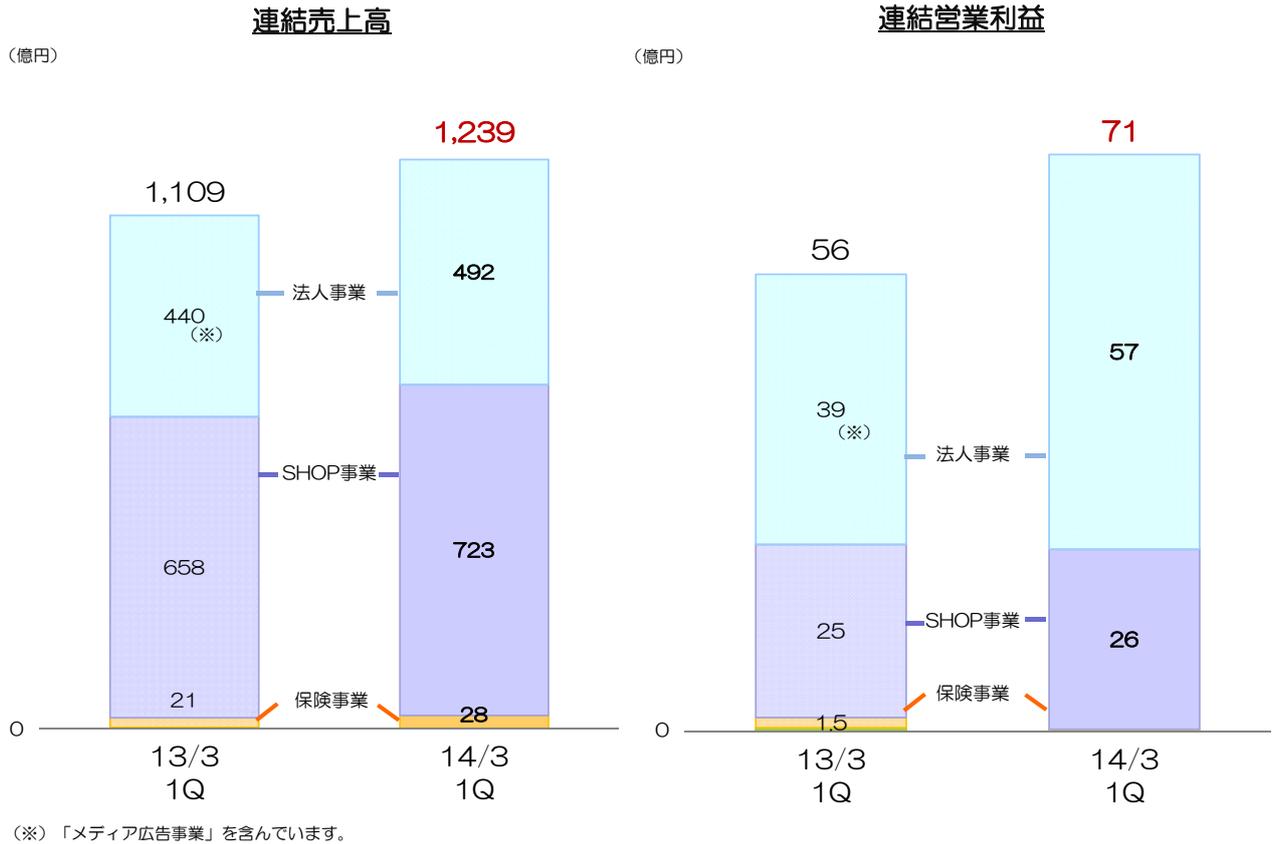
2013年8月9日
株式会社 光通信
証券コード：9435

HIKARI TSUSHIN, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

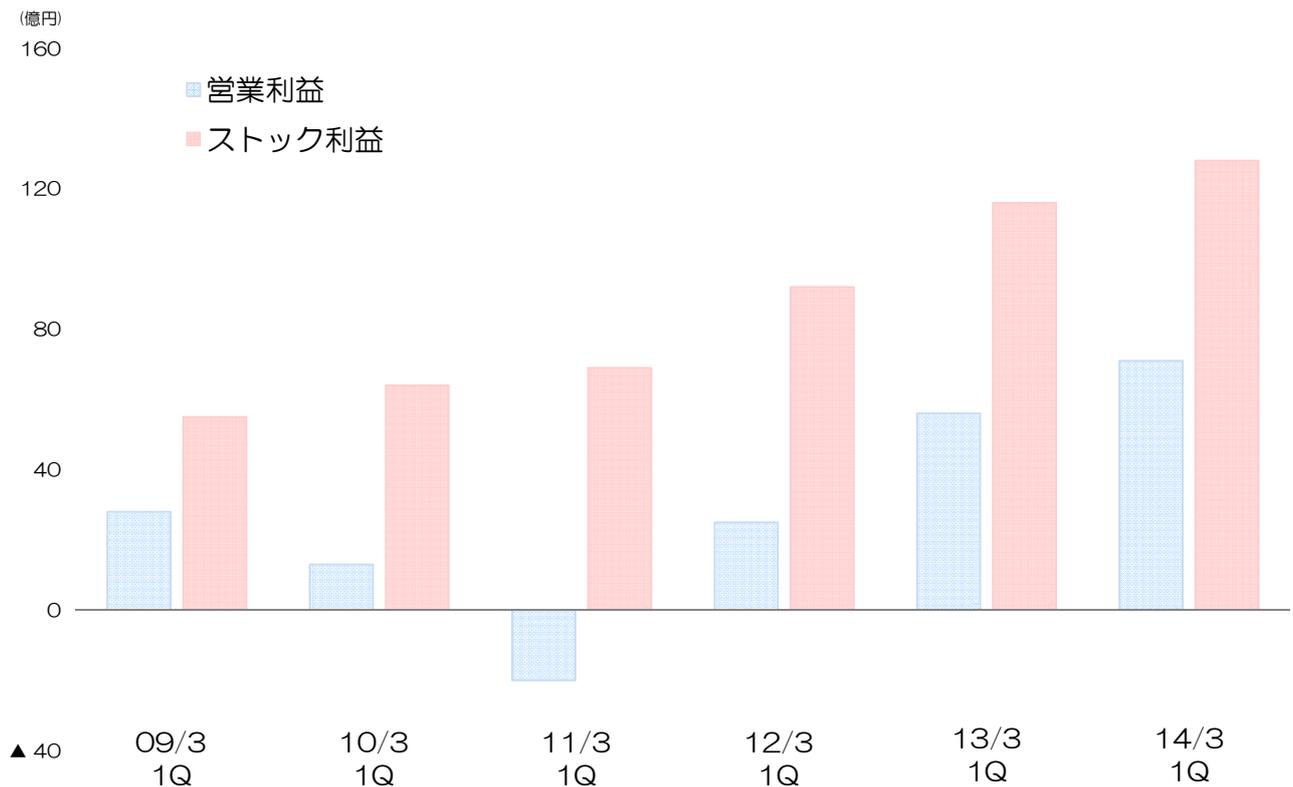
連結決算概況

(億円)	2013/3 1Q	2014/3 1Q	増減	前年同期比
売上高	1,109	1,239	+129	112%
営業利益	56	71	+14	125%
経常利益	54	92	+38	169%
当期純利益	32	100	+67	306%
1株当たり 当期純利益 (円)	65.91	208.27	+142.36	316%

連結売上高・営業利益

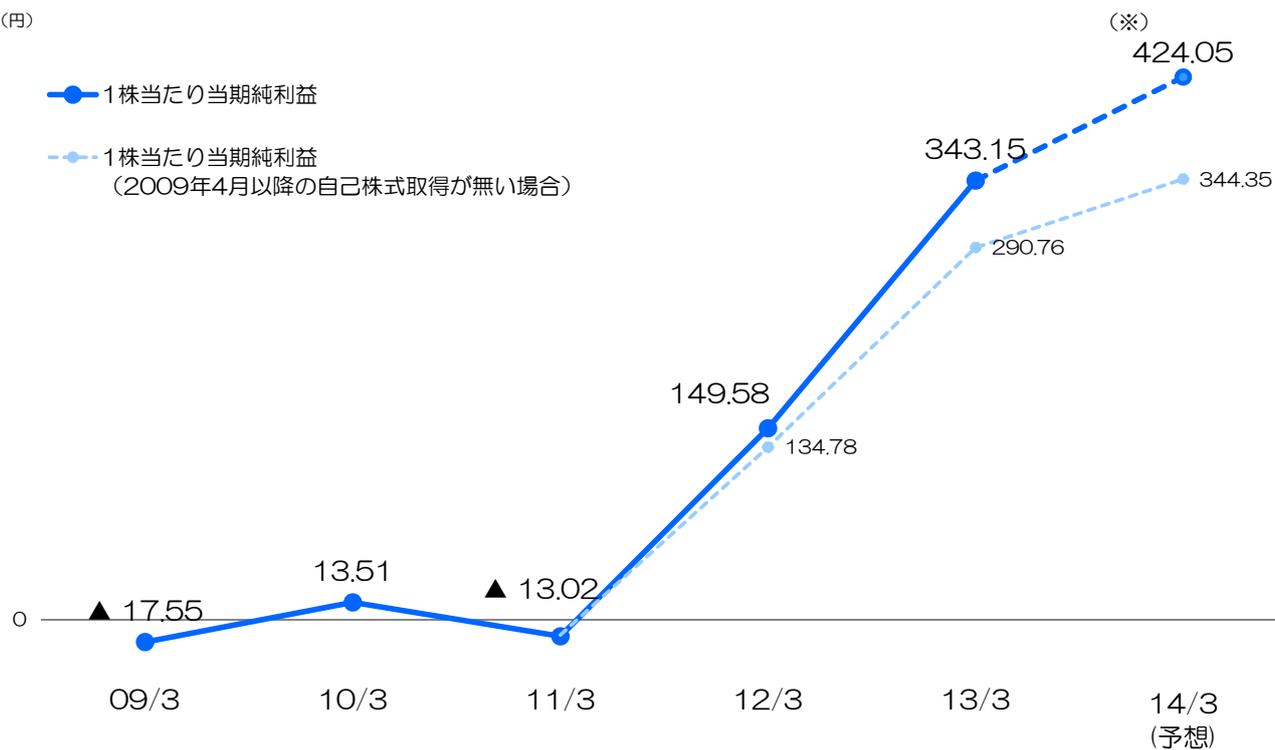


ストック利益推移



1株当たり当期純利益推移

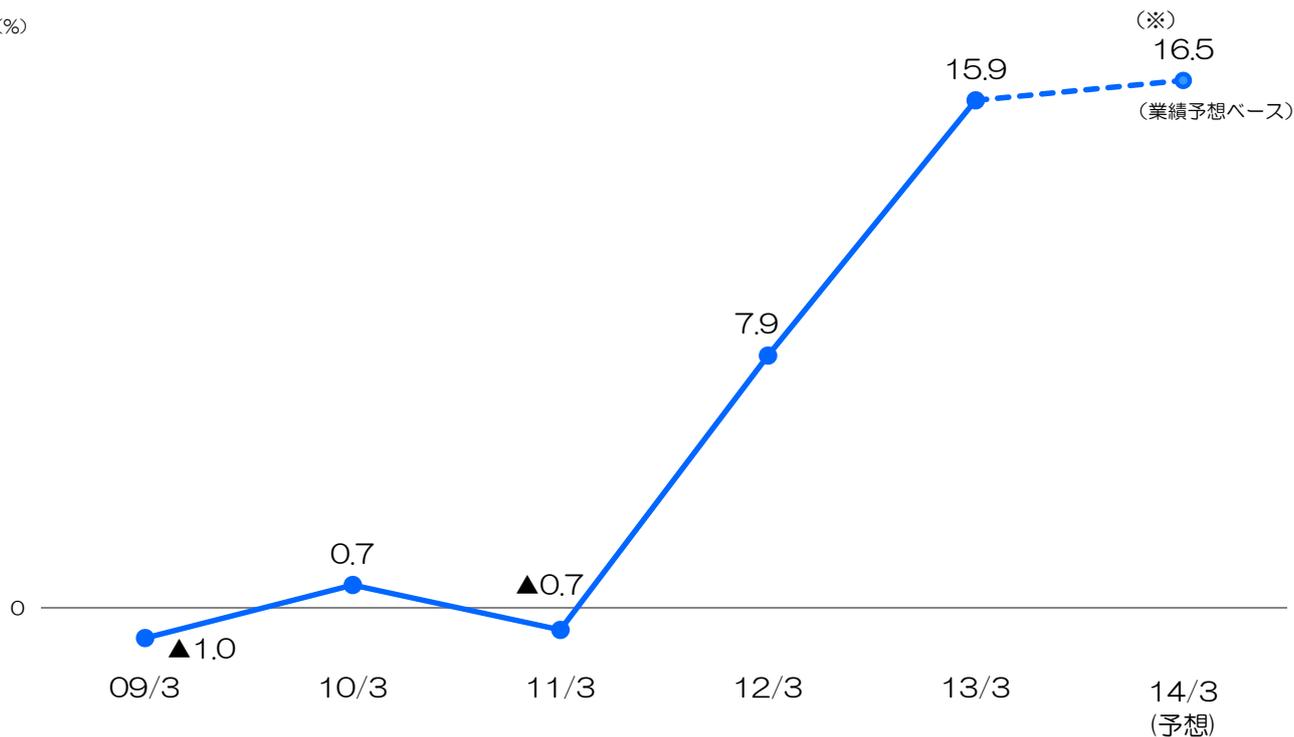
(円)



(※) 現時点までの自己株式追加取得分 約90億円を加味しております。

自己資本利益率 (ROE)

(%)

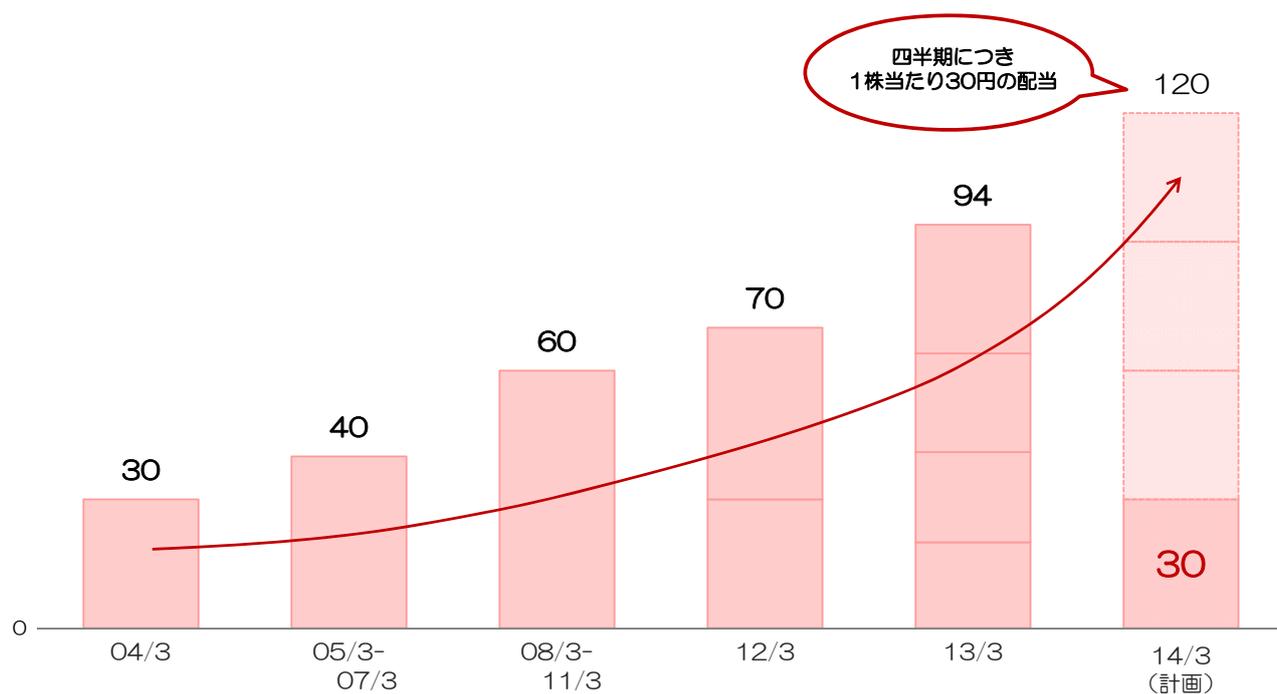


(※) 現時点までの自己株式追加取得分 約90億円と年間配当予想額を加味しております。

株主還元①

(円)

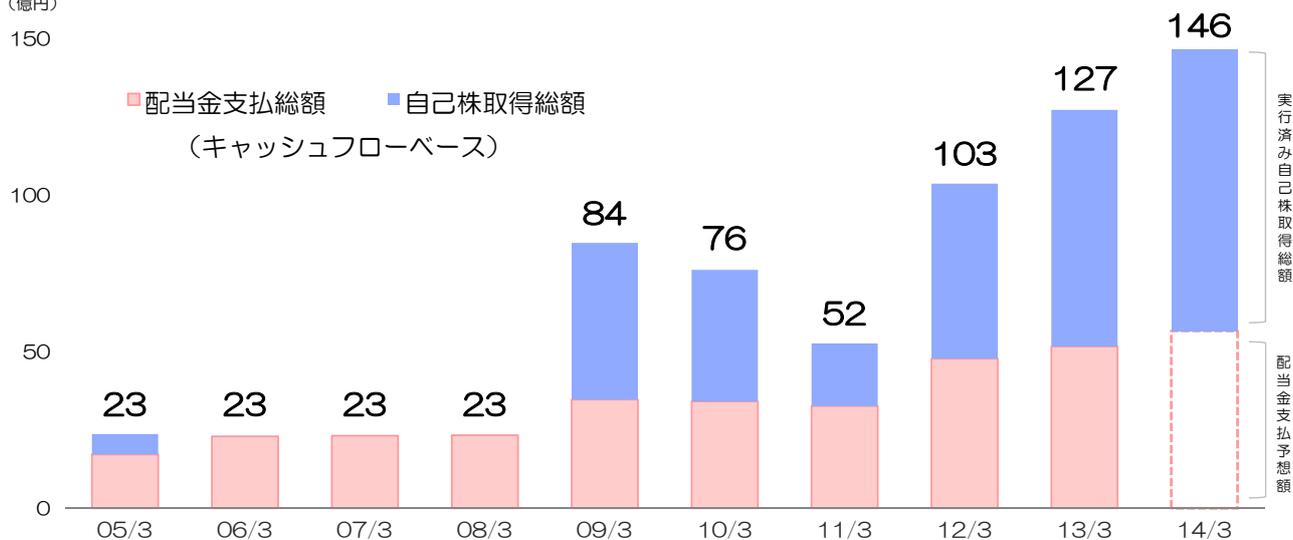
1株当たり配当金額推移（通期）



株主還元②

(億円)

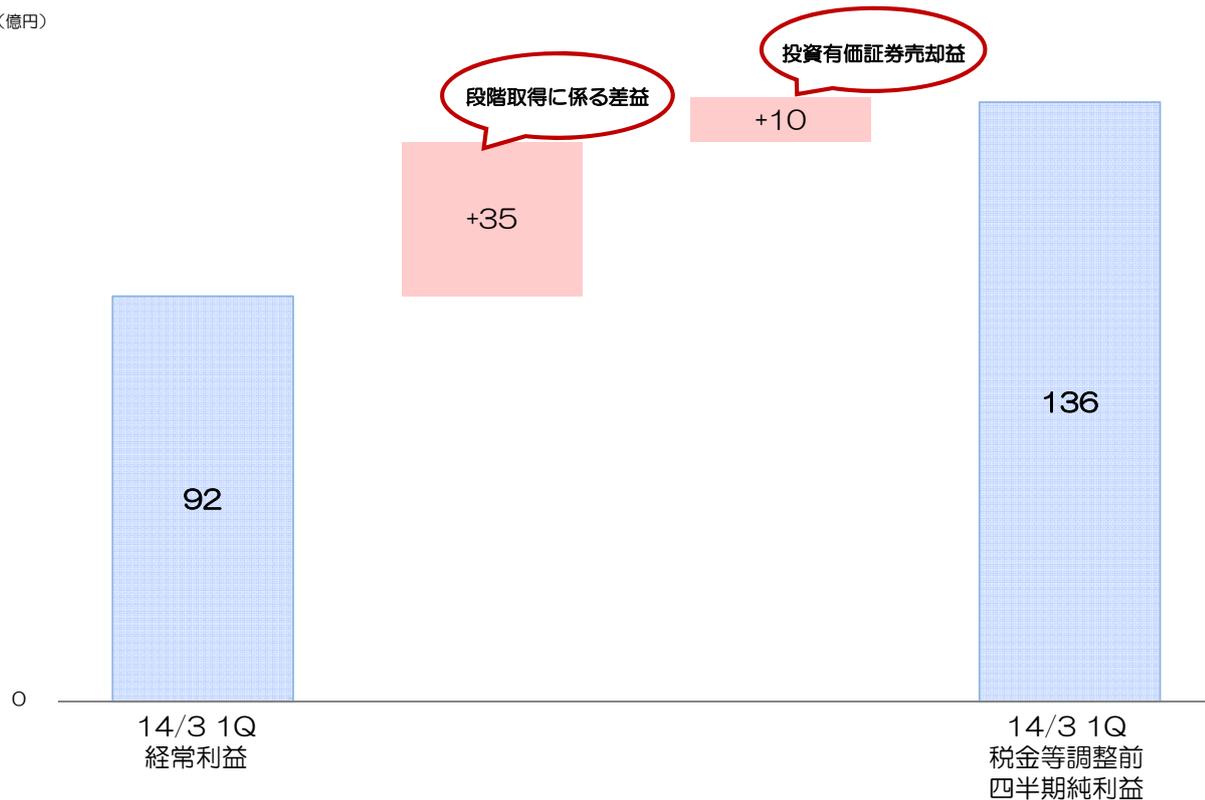
株主還元総額推移（通期）



今期 現時点で**90億円**の自己株式取得を実行
400万株の自己株式消却を発表

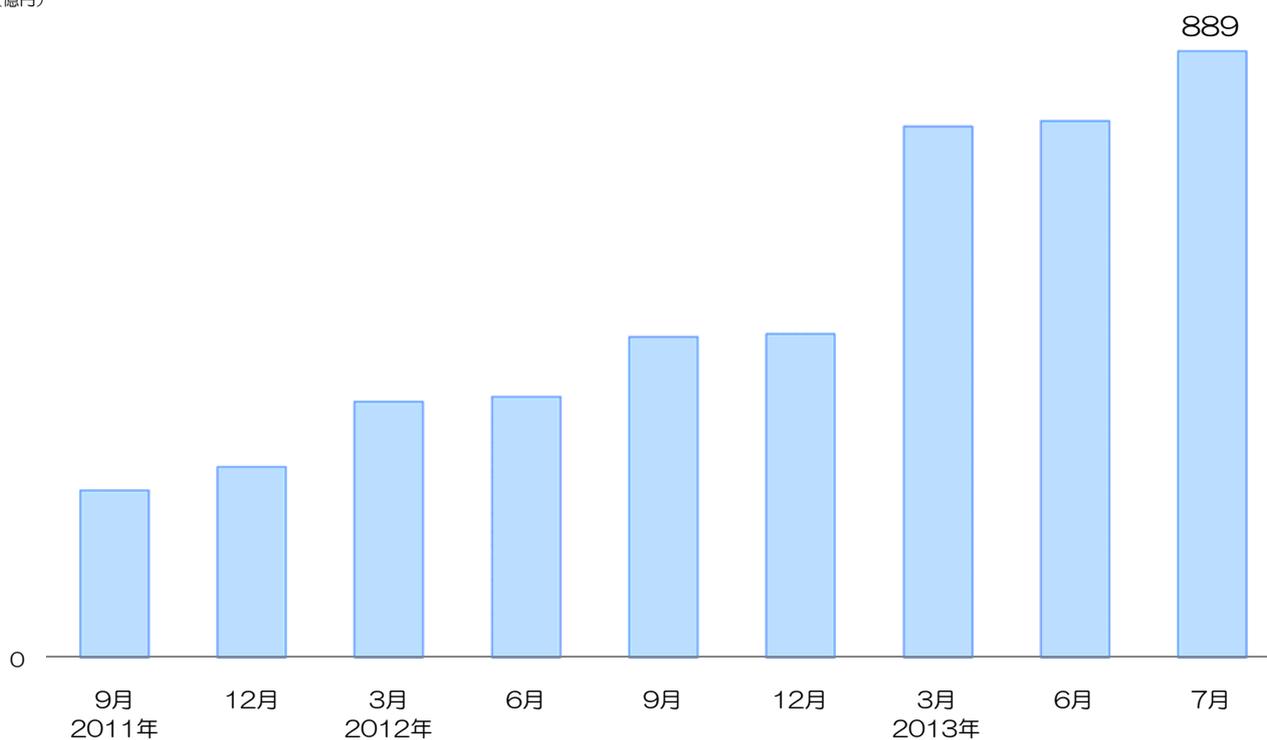
特別利益内訳

(億円)



純現金資産^(※) 推移

(億円)



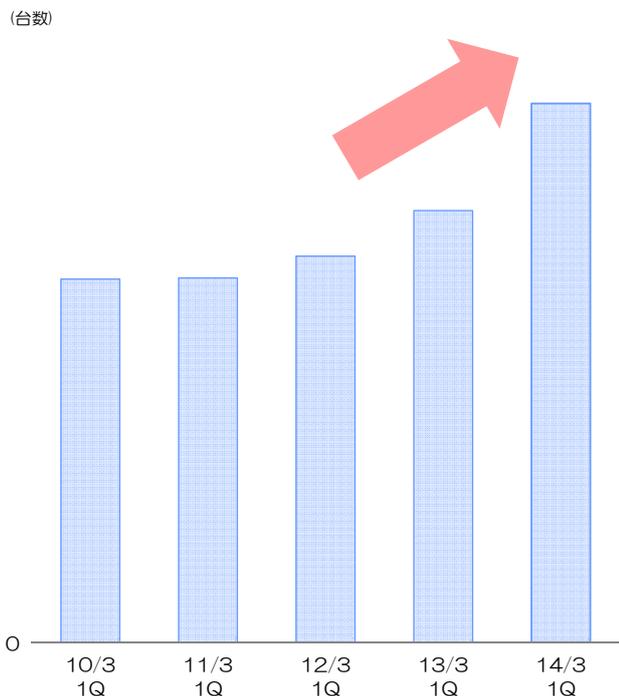
連結キャッシュフロー

(億円)	2013/3 1Q	2014/3 1Q	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	80	85	+5
投資活動による キャッシュ・フロー	▲10	▲37	▲26
フリー・キャッシュ・フロー	69	48	▲21
財務活動による キャッシュ・フロー	▲70	27	+98

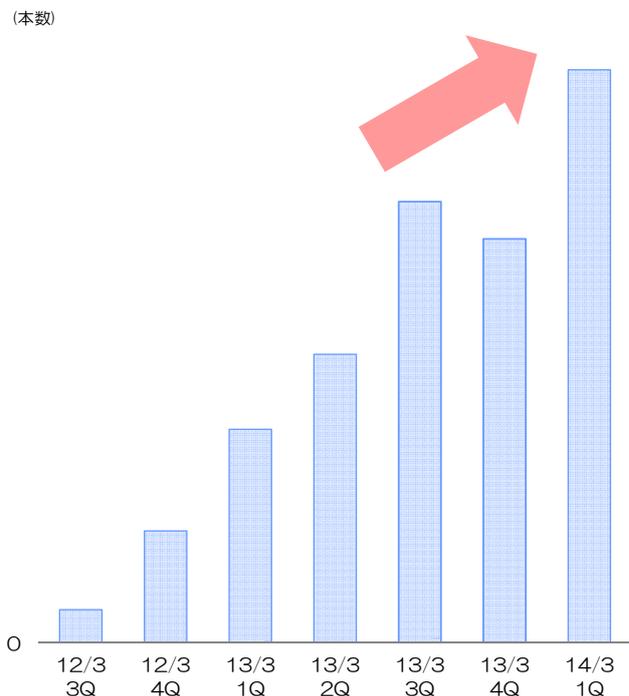
法人向け商材の拡大

法人向け商材(通信商材以外)に力強い手応え

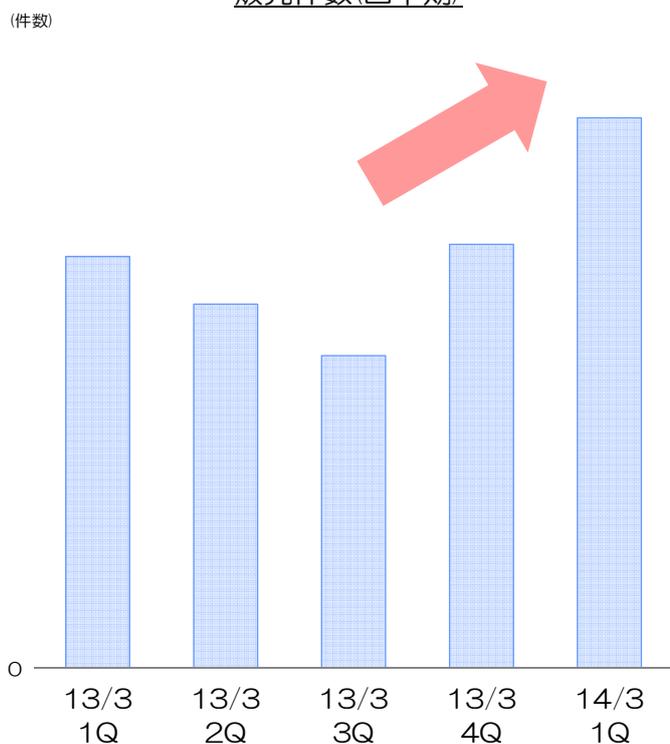
OA機器販売台数(1Q比較)



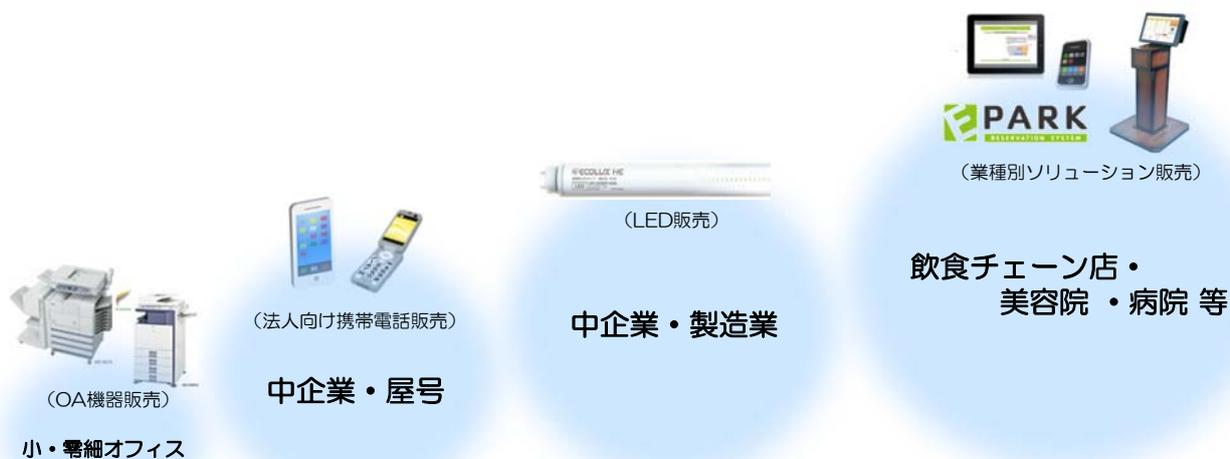
LED照明販売本数(四半期)



業種別・ITソリューション関連商材
販売件数(四半期)

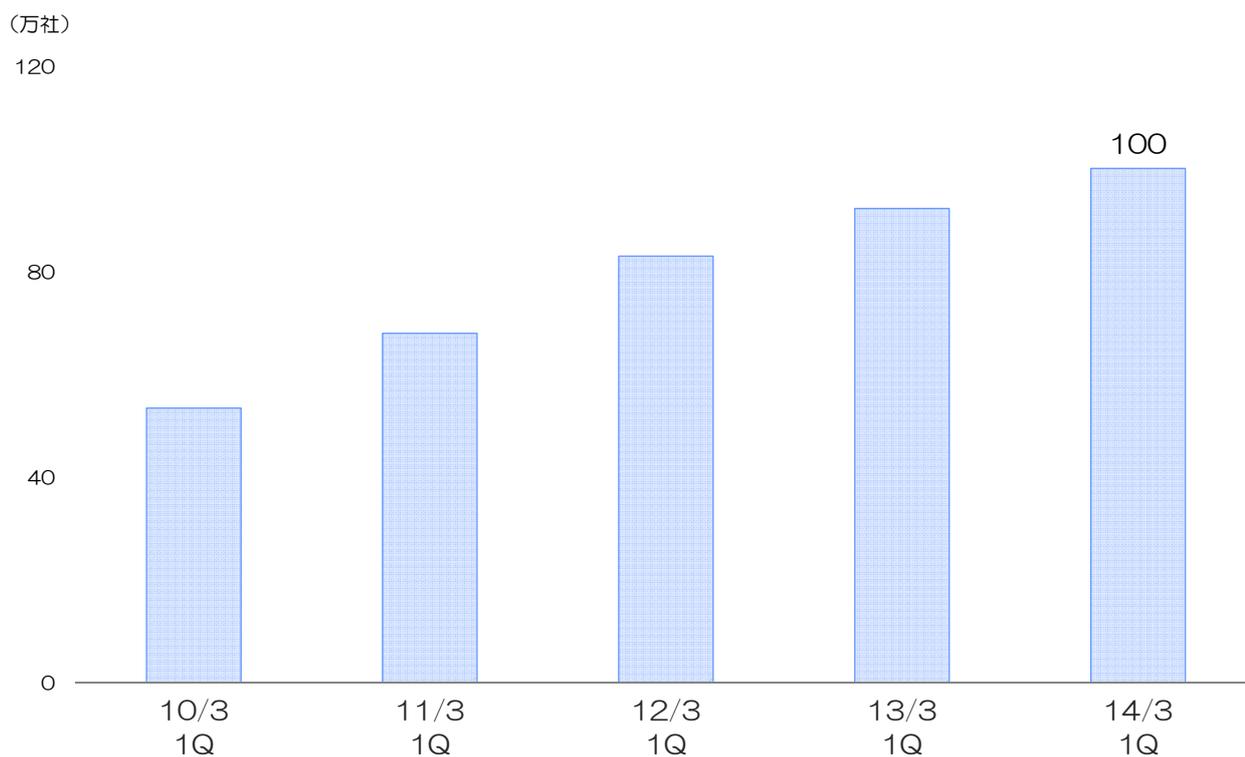


法人ユーザーターゲットの多様化

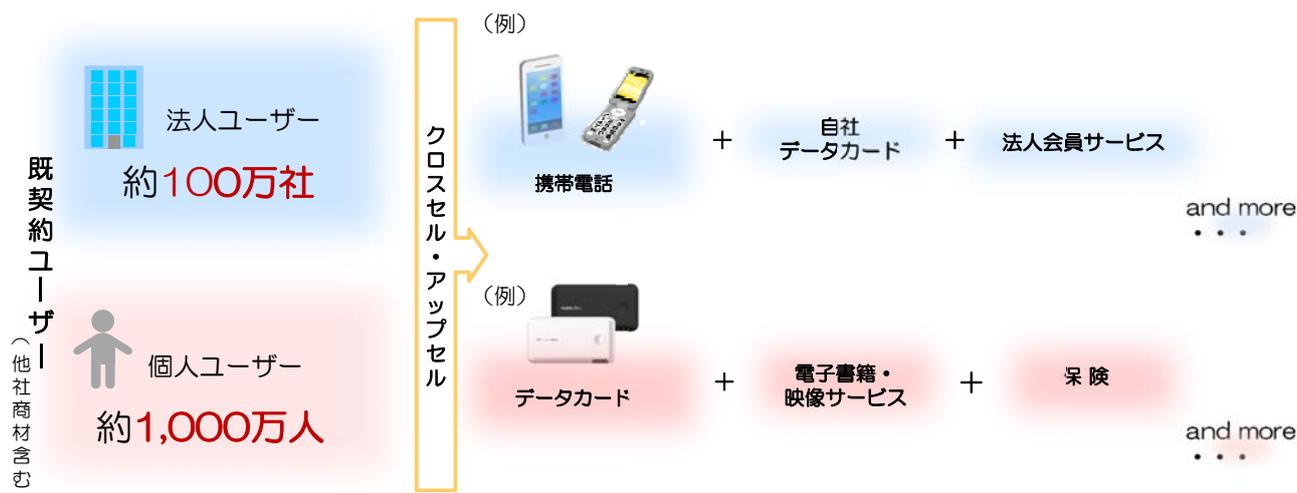


新たな業態や顧客層を開拓

法人ユーザー保有社数推移



クロスセル・アップセル



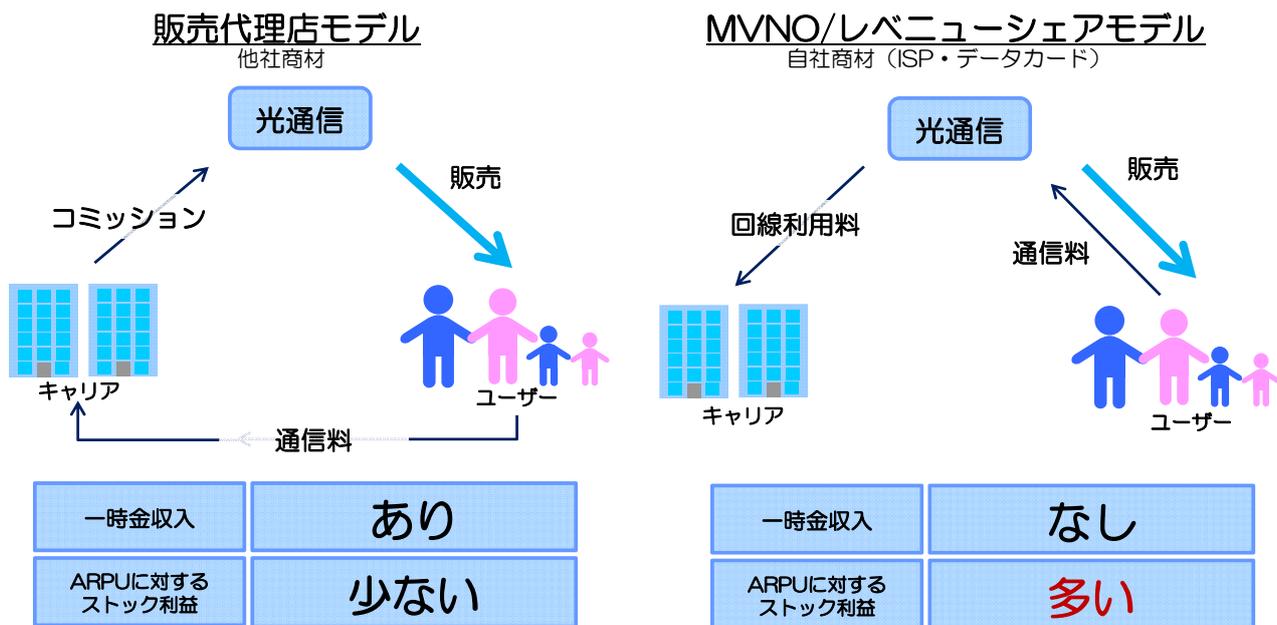
【取組み内容】

- ユーザー会員化
- One to One マーケティング
- さらなるデータベースの進化
- 再アプローチのガイドライン策定

既契約ユーザーの価値を最大限引き出す仕組みを構築

通信商材への取組み

通信サービス収益モデル

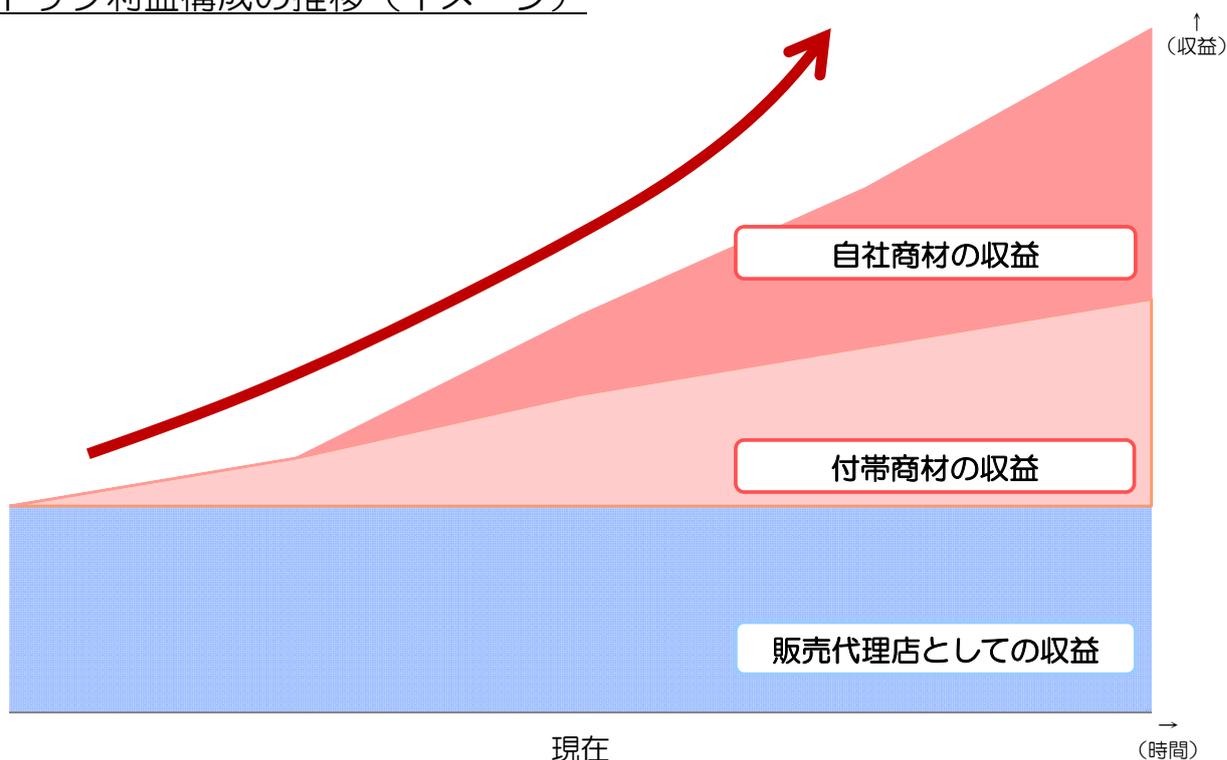


通信サービス自社顧客保有数 **135万件** 突破

2013年6月末、付帯商材を除く。

ストック利益の拡大

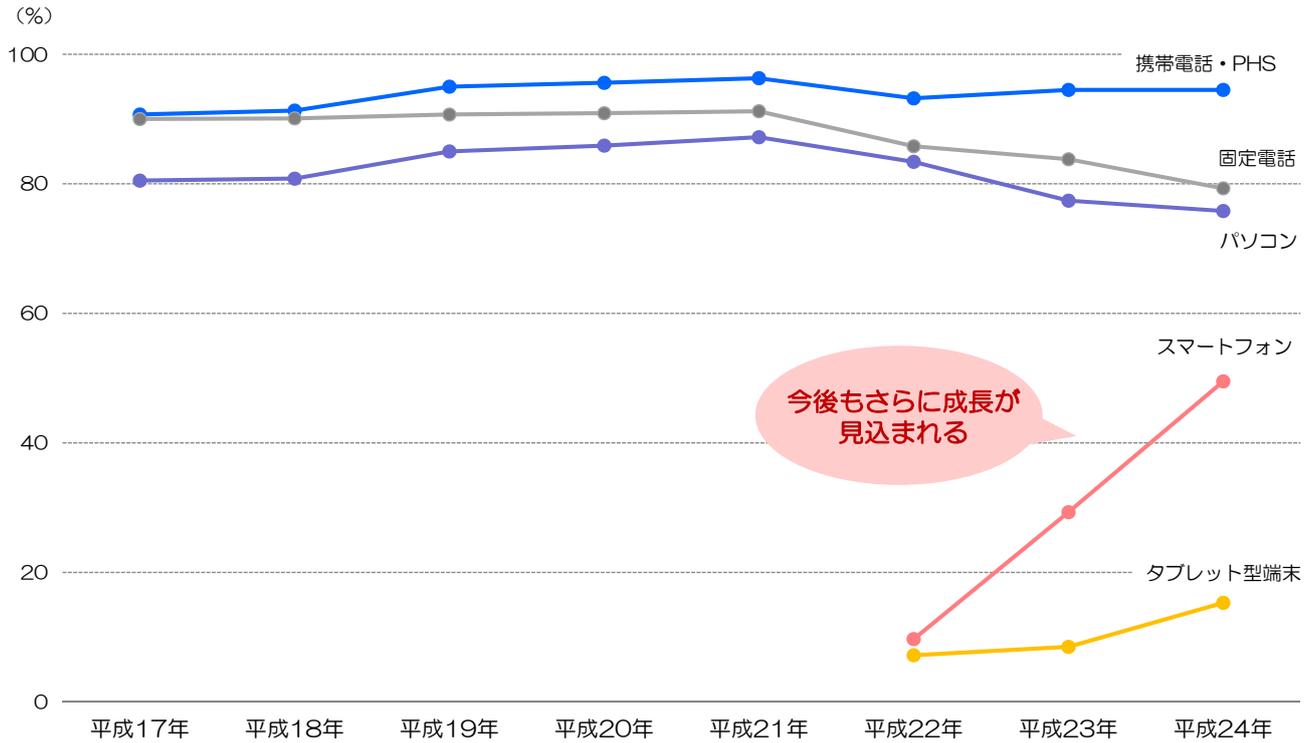
ストック利益構成の推移 (イメージ)



現在

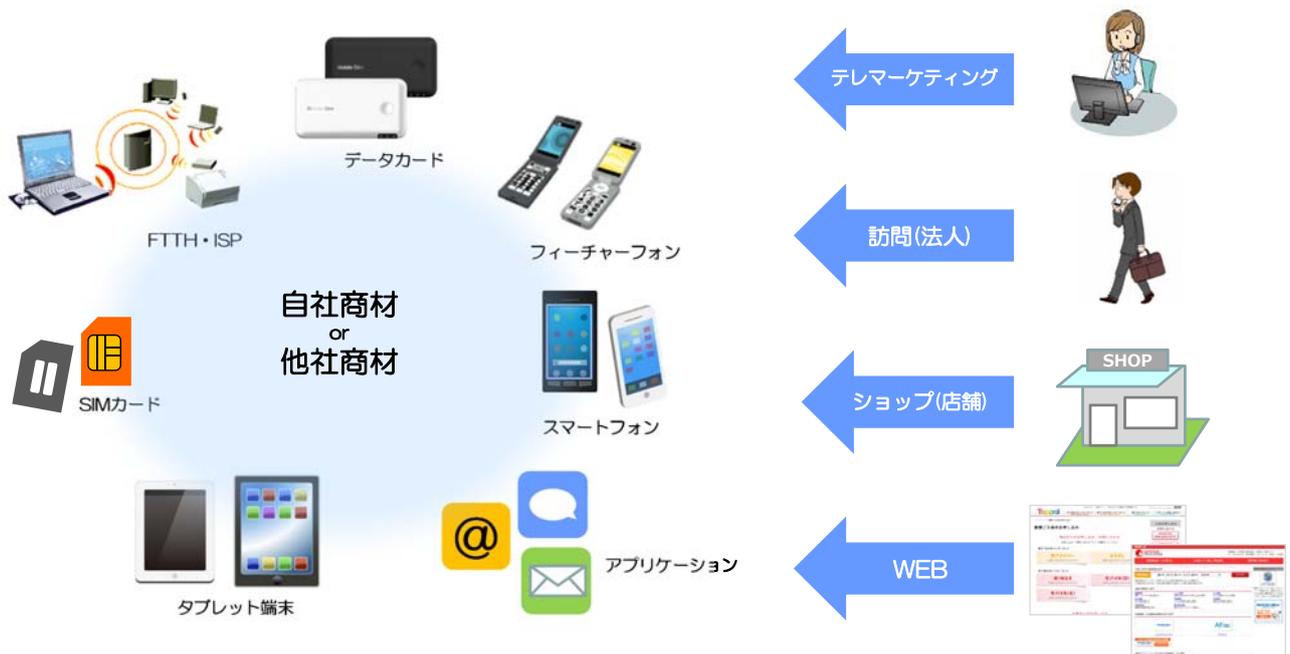
時間

情報通信市場(情報通信普及状況)



※総務省「平成25年版 情報通信白書」より抜粋

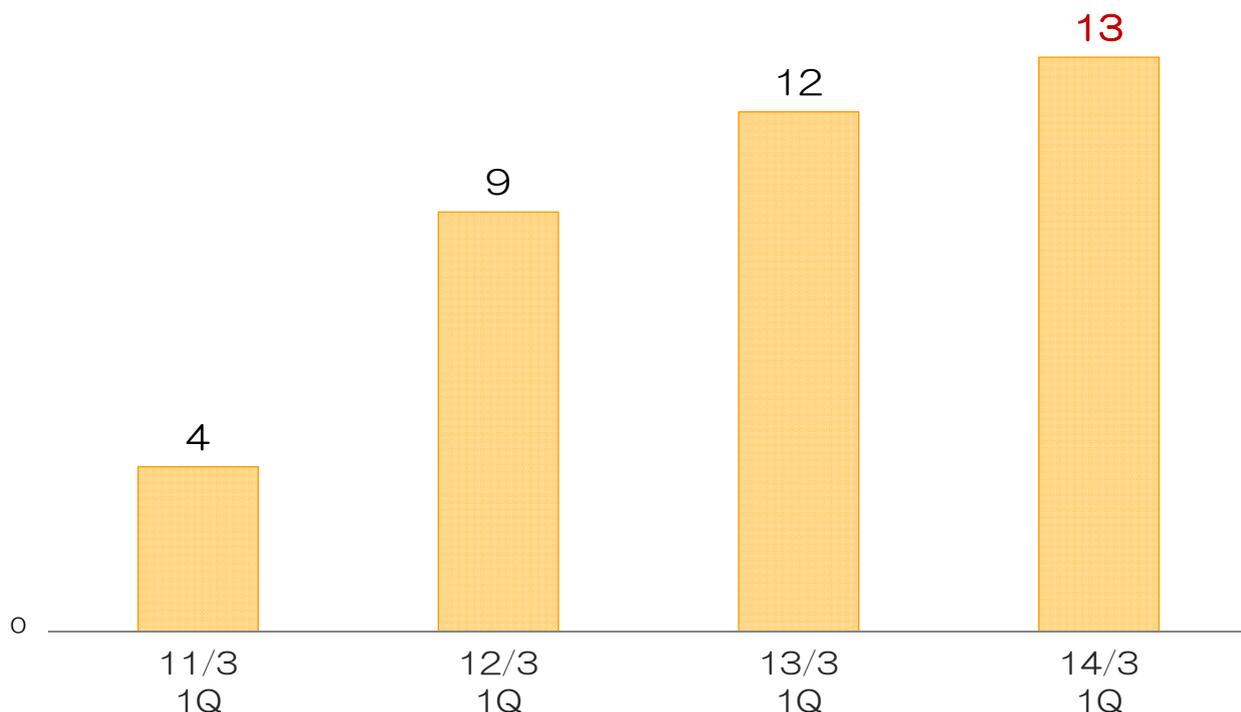
情報通信関連商材のラインアップ



変化するユーザーのライフスタイルに合わせ、
もっとも利回りの良い商材・販売網を選択

付帯商材（自社）ストック利益推移

(億円)

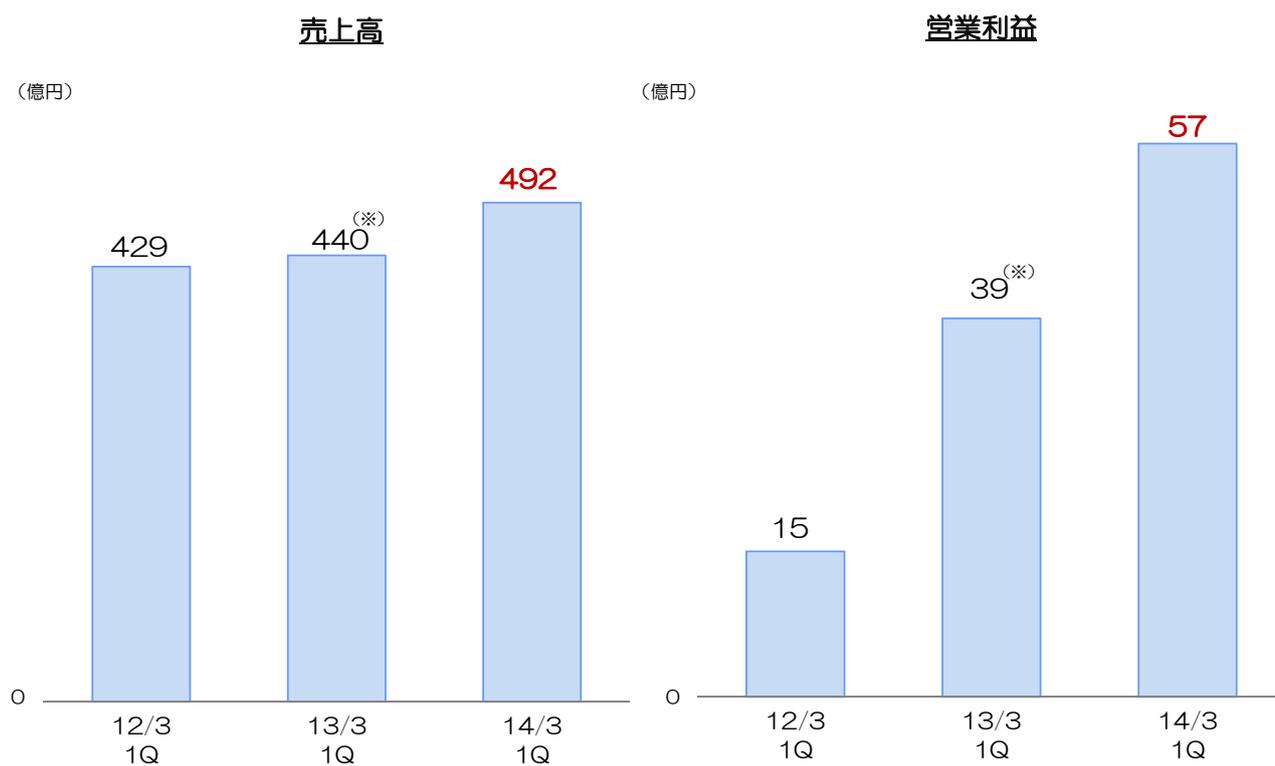


付帯商材（自社）の強化

<p>電子書籍 プラットフォーム</p>	<p>オリジナル 端末</p> <p>電子書籍</p>	<p>動画配信 サービス</p>	<p>映像</p>
<p>故障 お見舞金</p> <p>ひかり安心パック</p>	<p>弔慰 見舞金保険</p> <p>SOLATIA "ソラティア"</p>	<p>遠隔 サポート</p>	<p>クラウド サービス</p> <p>クラウド (インターネットの世界)</p>
<p>保障 サービス</p>		<p>トラブル サポート</p>	<p>サポート他</p>

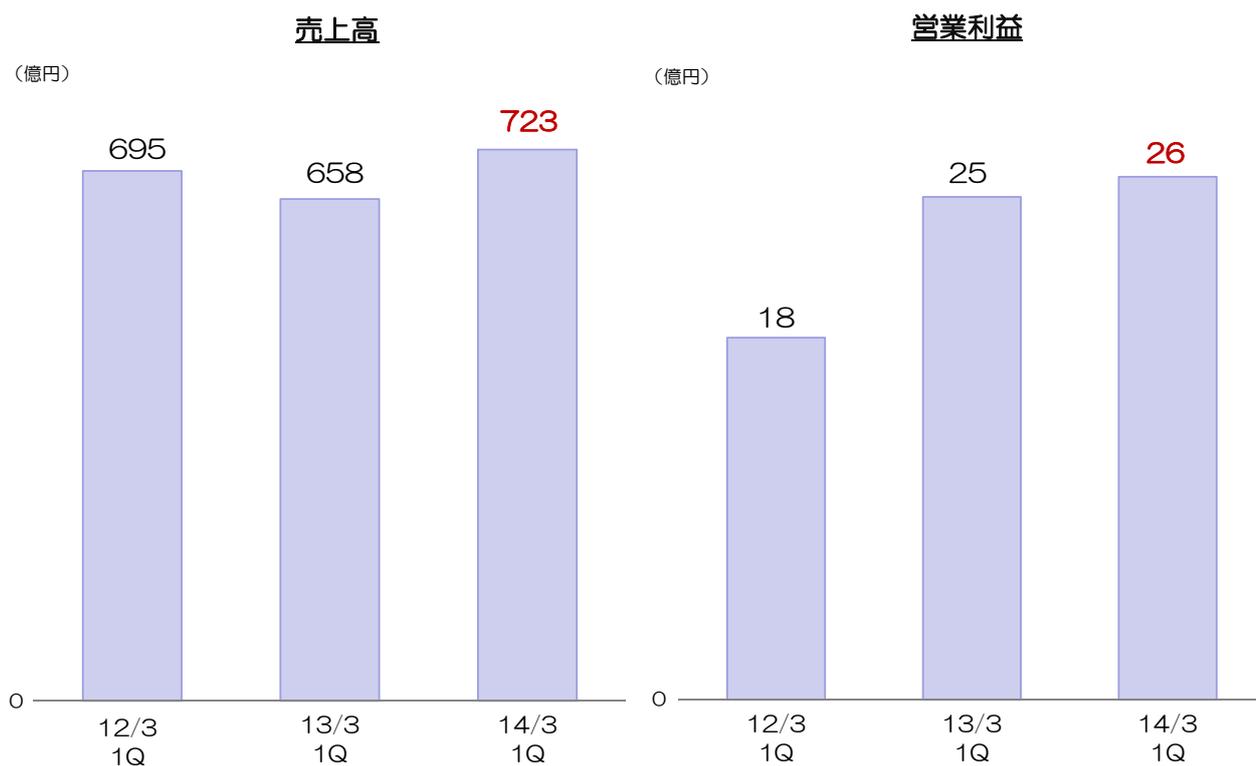
セグメント情報

法人事業 業績推移

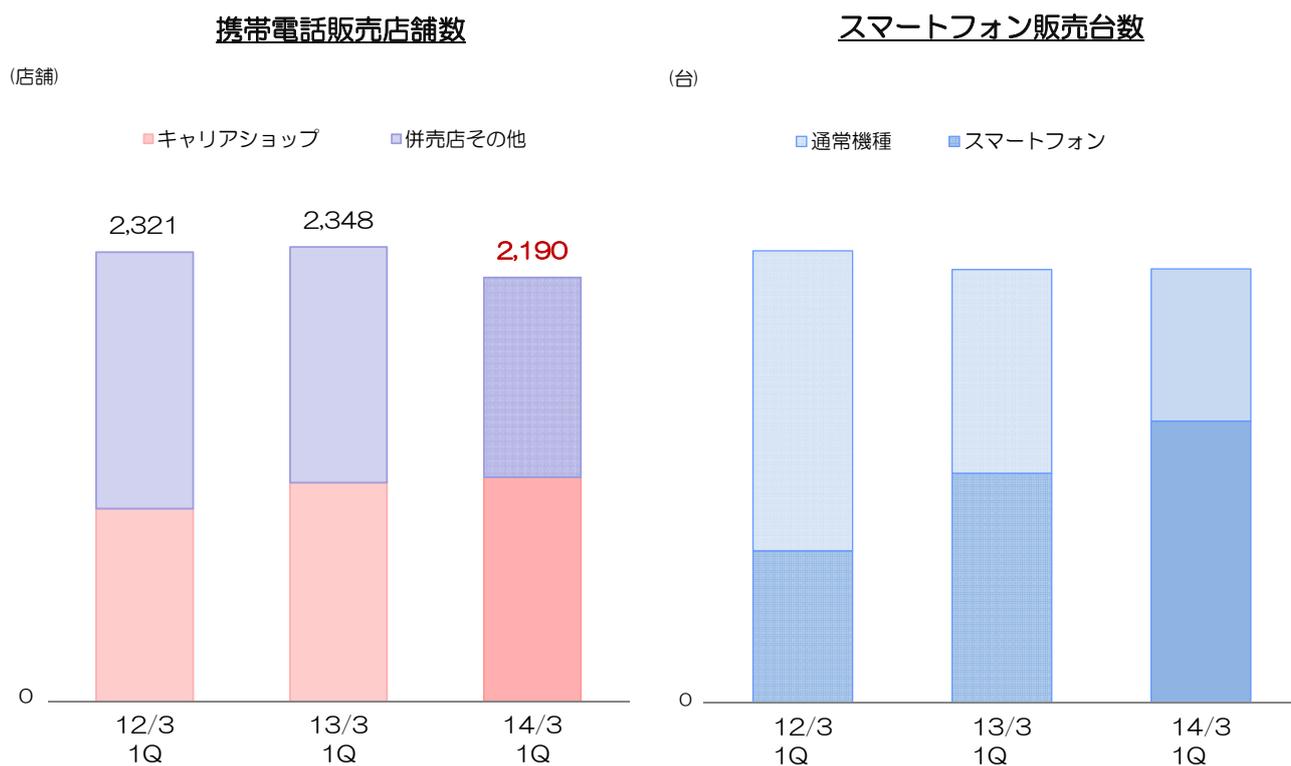


(※) 「メディア広告事業」を含んでいます。

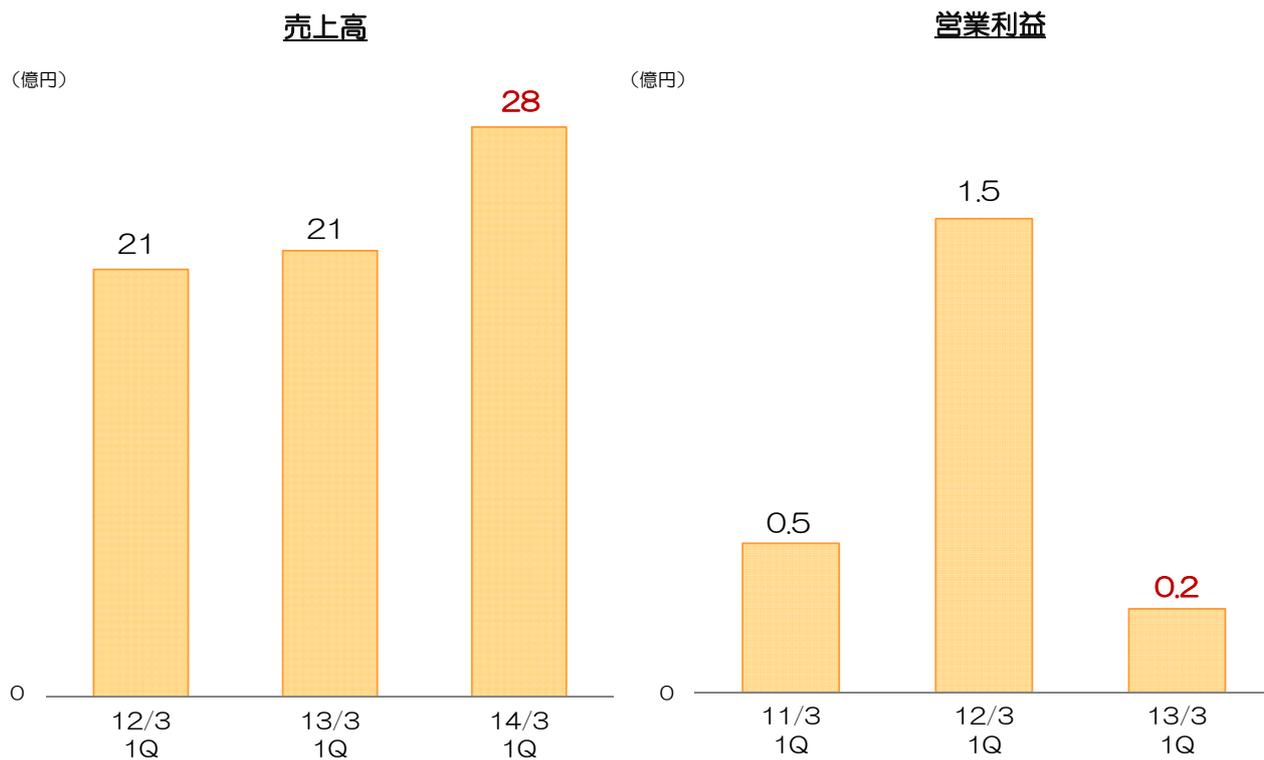
SHOP事業 業績推移



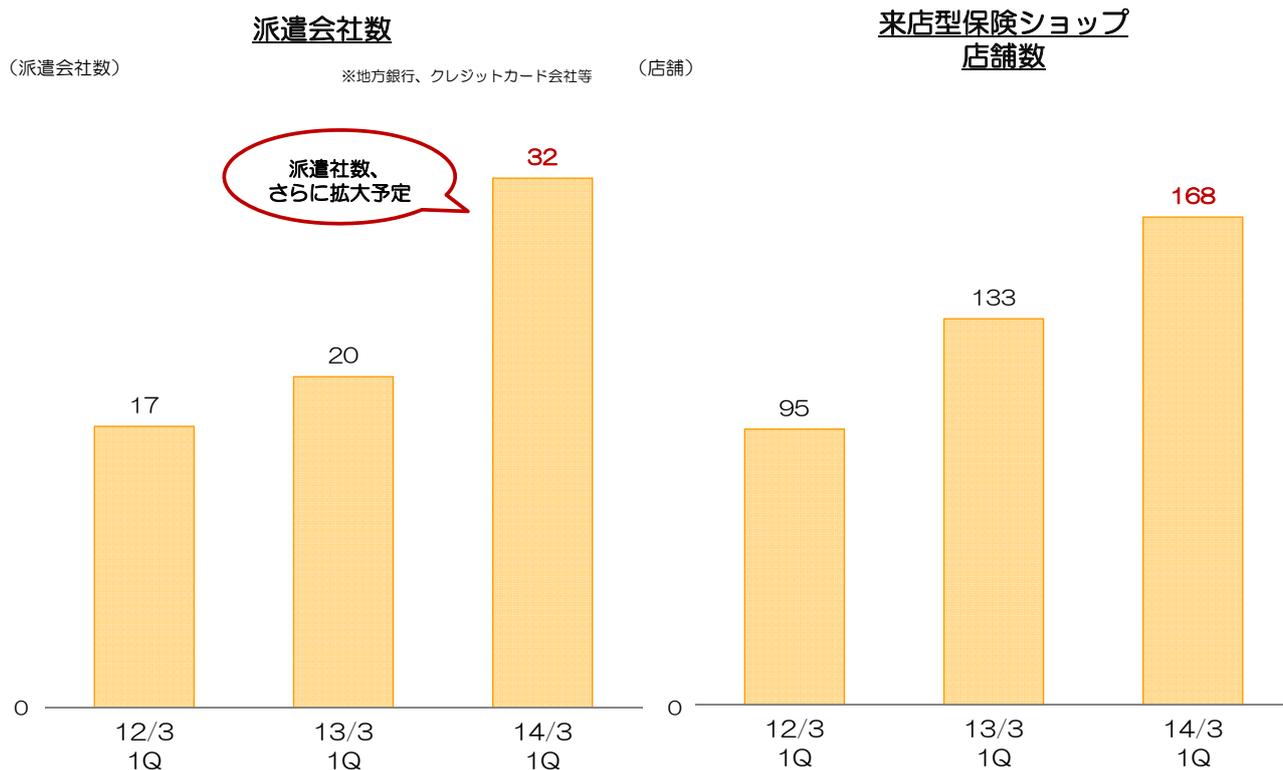
SHOP事業 店舗数/販売台数



保険事業 業績推移



保険事業における取組み

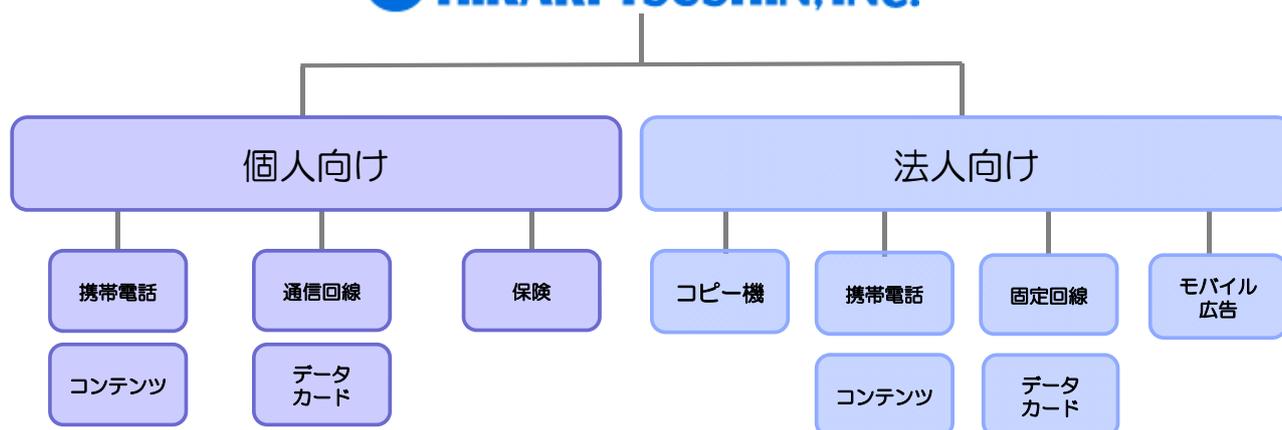


参考資料

光通信グループについて

光通信グループとは、
情報通信の分野における日本有数の
ディストリビューターです。

情報通信やその他さまざまな商品やサービスを販売しています。



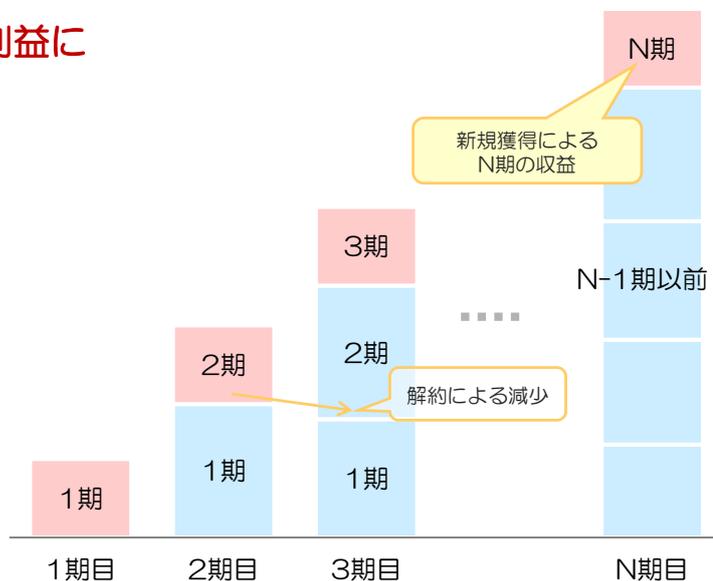
ストック利益ビジネスモデル

継続的利益（ストック利益）

- ①毎月の通信料や保険料の一部
- ②契約後、継続的なキャッシュイン
- ③ストック利益は、そのまま利益に

複写機・・・メンテナンス料
 保険・・・保険料
 携帯電話・・・通話料・通信料
 コンテンツ・・・利用料 など

ストック利益の積上げイメージ



光通信の位置付け

<p>説得型販売網</p>  <p>訪問販売 コールセンター ・・・</p>	<p>中小企業向け 国内販売 圧倒的 No.1</p> <p>個人向け 国内販売 No.1</p>	<p>OA機器 独立系 No.1 </p> <p>法人向け携帯電話 獲得件数 国内No.1 </p> <p>有線ブロードバンド 獲得件数 国内No.1</p> <p>無線ブロードバンド 獲得件数 国内No.1 </p> <p>保険 販売件数 国内トップクラス </p>
<p>店舗型販売網</p>  	<p>個人向け 通信マーケット 国内販売 No.2</p> <p>個人向け 金融マーケット 国内販売 トップクラス</p>	<p>ソフトバンクモバイル販売シェア No.1 </p> <p>KDDI au販売シェア No.2 </p> <p>無線ブロードバンド </p> <p>店舗型保険販売 </p> <p>みつばち保険ファーム</p>

圧倒的な規模の販売網 (販売パートナーも含む)

携帯電話ショップ
2,190店舗

保険ショップ
168店舗

地域販社/合併会社
約100社

法人訪問販売
営業拠点
350拠点

回線・保険販売
コールセンター
48拠点

直営販売20% パートナー販売80%

2014年3月期 業績予想

単位：億円	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014年3月期 通期業績予想	5,100	310	320	200
2014年3月期 上期業績予想 (修正後)	2,250	130	135	130
2014年3月期 第1四半期実績	1,239	71	92	100
通期業績予想に対する進捗率	24%	23%	29%	50%

上期業績予想（当期純利益）を修正いたしました

連結P/L 前期比較

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	4,993	5,003	+10	100%
売上総利益	2,246	2,270	+23	101%
売上総利益率 (%)	45.0%	45.4%	+0.4%	
粗利 (※販売手数料除外後)	789	884	+92	112%
粗利率 (%)	15.8%	17.7%	+1.9%	
営業利益	183	245	+62	134%
営業利益率 (%)	3.7%	4.9%	+1.2%	
経常利益	176	271	+95	154%
税引前当期純利益	165	274	+109	166%
当期純利益	78	168	+90	216%
1株当たり 当期純利益 (円)	149.58	343.15	+193.57	229%

連結B/S 前期比較

2012年3月期

現金及び預金	157億円	有利子負債	349億円
投資有価証券	645億円	支払手形及び買掛金	338億円
有価証券	7億円	未払金	455億円
受取手形及び売掛金	774億円	預り金	58億円
		その他	49億円
未収金	66億円	純資産	1,061億円
貸付金	95億円		
たな卸資産	142億円		
繰延税金資産	148億円		
有形固定資産	90億円		
無形固定資産	66億円		
その他	117億円		

2013年3月期

現金及び預金	121億円	有利子負債	290億円
投資有価証券	903億円	支払手形及び買掛金	348億円
有価証券	26億円	未払金	474億円
受取手形及び売掛金	784億円	預り金	74億円
		その他	87億円
未収金	65億円	純資産	1,238億円
貸付金	82億円		
たな卸資産	137億円		
繰延税金資産	80億円		
有形固定資産	86億円		
無形固定資産	57億円		
その他	114億円		

光通信の取り組み

◆ペットボトルキャップの回収

くペットボトルキャップをワクチンに>
光通信グループは、
エコキャップ推進協会の活動にも賛同しており、
世界の子供たちにワクチンを届けるため
ペットボトルのキャップを回収しています。

2013年3月時点で、
累計189万個以上を
回収しております。



◆No More Paper

No More Paper

会議に紙はもういらぬ



会議をペーパーレスにしたいけど、どうすれば？

全社ペーパーレスプロジェクトを実施し、社内会議やミーティングでは、タブレットPCやプロジェクターを活用し、ペーパーレス化を図っています。



◆9 光通信グループ | 東京都池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、
毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけて、TC（豊島区クリーン化計画）チームが1日をかけて池袋周辺の清掃活動を行っています。

2012年12月、
豊島区から、
環境活動推進団体として、
感謝状を授与されました。



◆使用済み切手回収を開始

2013年3月より、光通信グループに届く郵便物の使用済み切手を回収し、本社がある東京都豊島区の社会福祉協議会への寄付活動を開始いたしました。

使用済み切手は、同協会を通じて、ボランティアグループ「切手の会」によって整理された後に資金化され、福祉事業に活用されます。



本資料に関するご注意

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておりません、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：
株光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425
E-mail：info@po.hikari.co.jp